

日の出町

学 校 名	日の出町立大久野小学校
コーディネーター数	1人
ボランティア数	約40人

□ 活動の概要

・児童の学習支援・学校生活適応支援

学習面で支援が必要な児童、学校生活に適応するために支援が必要な児童について、個別に対応してもらっている。担任だけでは目が届きにくいところまで対応してもらうことができ、学校生活の安定に大変役立っている。

・児童の茶道体験

2年生児童・6年生児童の茶道体験に加え、クラブ活動の指導をしていただいている。専門的な指導をいただくことができ、児童の伝統文化への興味・関心の向上に大変有効的である。

・校庭芝生の管理補助

校庭芝生の管理には人手が必要である。ボランティアを募り、芝刈り、目土入れなど、様々な作業に関わってもらっている。多くの人の手で作業することで、効率よく芝生の管理を行うことができている。

・地域人材の活用

地域の生物の専門家、自然の専門家を招き、特別展示や特別授業をしていただいた。児童の身近な地域への興味・関心の向上に大変有効的である。

□ コーディネーターの役割

・地域人材の活用では、コーディネーターが講師と日程調整等の細かいやり取りをすべて行い、準備、当日の運営、片付けまで、講師の対応をすべて行った。学校の要望をうまくくみ取り、学校の負担を最小にして企画、運営してもらうことができ、大変有効であった。

・コーディネーター自ら各学年に積極的に声をかけ、要望の聞き取りを行っている。

□ 活動上の工夫や配慮等

・地域と学校とをつないでもらうために様々な企画を提案してもらい、その中から学校にマッチするものを取り入れている。

・学校の負担が大きくなるように、極力コーディネーターの対応で取り組むことができる企画を選定するようにしている。

□ 活動の成果や感想（実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など）

・地域の専門家からは、活動場所を用意してもらえてありがたいという声をいただいた。学校としても地域とつながり、児童が地域のことを知ることができる機会となり、WIN-WINの活動となっている。

・職員自身も、新たに知ることができることが多く、また、地域とのつながりを作ることもでき、大変有効な活動と認識している。担任だけが行う学級経営から、多くの人材によるチームでの学級経営に意識を変えていくチャンスにもなっていると考えている。

日の出町

学 校 名	日の出町立大久野中学校
コーディネーター数	1人
ボランティア数	25人

□ 活動の概要

①林業体験ボランティア

・1年生の植樹体験の際に実際に山に入り、生徒の植樹の補助を行ってもらう。植樹に必要なヘルメットや苗の準備、植樹に必要な道具の準備までやっていただき、実際に山の中まで生徒と一緒に入り、植樹のアドバイスをいただきながら活動した。



②体育祭用入退場門の土台づくりボランティア

・毎年、使用している体育祭用の入退場門に土台がなく、固定が大変なため、入退場門が簡単に設置できる土台作りを実施した。地域の専門家ボランティア8名により制作していただいた。

③グラウンドの除草作業ボランティア

・グラウンドの痛みが激しく土壌も悪いため、例年悩まされている除草作業を、消防団のボランティアを中心に行った。

□ コーディネーターの役割

・実際のボランティア人材探し・必要物品の購入・ボランティア当日の振興計画づくり、また当日の実際のリーダーとして活躍いただいた。

□ 活動上の工夫や配慮等

・学校からの依頼に対応できる専門的な知識をもつボランティアを揃えられるように様々な機会を通じて人材確保に努めていきたい。

・学校支援ボランティアの方もご自身のお仕事をかかえているため、無理が生じないようにきめ細やかに調整を図っていきたい。

□ 活動の成果や感想（実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など）

・入退場門の土台づくりやグラウンドの除草は、長年の勘案事項でもあったため、学校・地域にとっても非常に有用感が高い。また林業体験ボランティアについても、大きな学校の柱となっている林業体験学習の柱となっている部分であり、ボランティアなくしてなりたたない教育活動である。

日の出町

学 校 名	日の出町立平井小学校
コーディネーター数	1人
ボランティア数	81人

□ 活動の概要

- ①防犯・安全パトロール及び通学安全見守隊・・・地域在住の方々による登下校時の見守り
- ②稲作体験指導・・・4年生総合的な学習の時間のサポート 田植え かかし作り 稲刈 脱穀等
- ③放課後子ども支援・・・毎週水曜日に地域住民が開設、低学年中心の居場所づくり
- ④図書ボランティア・・・月2回、年間20回の朝の読み聞かせ活動及び図書室環境整備等
- ⑤学習支援・・・担任の学習補助 図書の時間の読み聞かせや貸し出し補助等
- ⑥花ボランティア・・・環境美化、児童の環境委員会と連携
- ⑦放課後図書室開放・・・宿題等学習補助

□ コーディネーターの役割

- ・各ボランティア団体と学校との連絡調整
- ・ボランティア活動のコーディネート
- ・運営委員会計画、準備、実施 ・予算計画、執行



運営委員会

□ 活動上の工夫や配慮等

- ・運営委員会開催の際、各団体に活動報告をしていただき、情報交換を行うことで、ボランティア同士の理解や連携が図れるようにしている。
- ・コーディネーターがボランティア通信を発行し、活動の様子を保護者・地域等に発信している。
- ・ボランティア保険を活用し、ボランティアの安全配慮を行っている。

□ 活動の成果や感想 （実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など）

- ・本校における本事業は5年目を迎え、各活動も定着し、順調に進んでいる。
- ・5月の児童朝会でボランティアの方々へ感謝する会を開催し、好評を得ている。
- ・防犯・安全パトロールの団体の中には、活動が既に10年を経過したものもある。個々の活動が、本事業の立上げを機に、連携を図ることができた。交通事故や犯罪の大きな抑止力になっている。
- ・担任補助で教室に入っていただくことで、学習面・生活面で落ち着いて取り組んでいる。
- ・花ボランティアは、5年目を迎えた。児童の環境委員会と連携して校門やプランターに花を植え、環境美化や児童の情操教育に役立っている。児童と地域とが協働する貴重な場となっている。
- ・多くのつながりを実感できることから、子供たちも積極的に地域行事に参加している。



ボランティアの方に感謝する会



図書ボランティア読み聞かせ



稲刈り体験学習

日の出町

学 校 名	日の出町立平井中学校
コーディネーター数	1人
ボランティア数	12人

□ 活動の概要

「平井中 花ボランティア」

活動目的 学校に花を育てることを通じて生徒の健全な育成の一端を担う

活動内容 昇降口前の植え込みへのプランターづくり

花植え水やり管理

(水やり、花がら摘み 雑草取り)

6月(今年は7月)と11月にプランターの花を植え替える。(年間2回)



□ コーディネーターの役割

他校(小学校)のコーディネーターへの連絡調整
花ボランティアの管理

□ 活動上の工夫や配慮等

一回目のボランティア会議に町内小学校のコーディネーターを講師として招き、指導を受ける
花の種類 プランターの大きさ 土の管理 購入時期 購入ルート 水やり管理 等

7月の最初の植え替えの時も小学校コーディネーターをお招きし、作業手順等方法の指導を受ける。

花ボランティアの募集を2学期(9月)に行い、継続性をもたせる。

夏場(夏休み)の水やりは、部活動生徒に割り振りを行う(1部活4日程度)また、夕方にボランティアを曜日で割り振り、花がら摘み及び水やりの管理を行った。

□ 活動の成果や感想 (実践を通じた児童・生徒、地域の活動者、学校等の声や反応など)

昇降口前に花がいつも咲いていて保護者より大変好評なご意見をいただいた。

職員からも、遠くから見て非常にきれいで、花の色がある生活は良いと感じている意見があった。

夏季休業中の部活での水やり(今年度は雨が多かった)をやることでボランティアに参加している意識が出ていた。